

令和4年度 訪問看護出向事業報告会

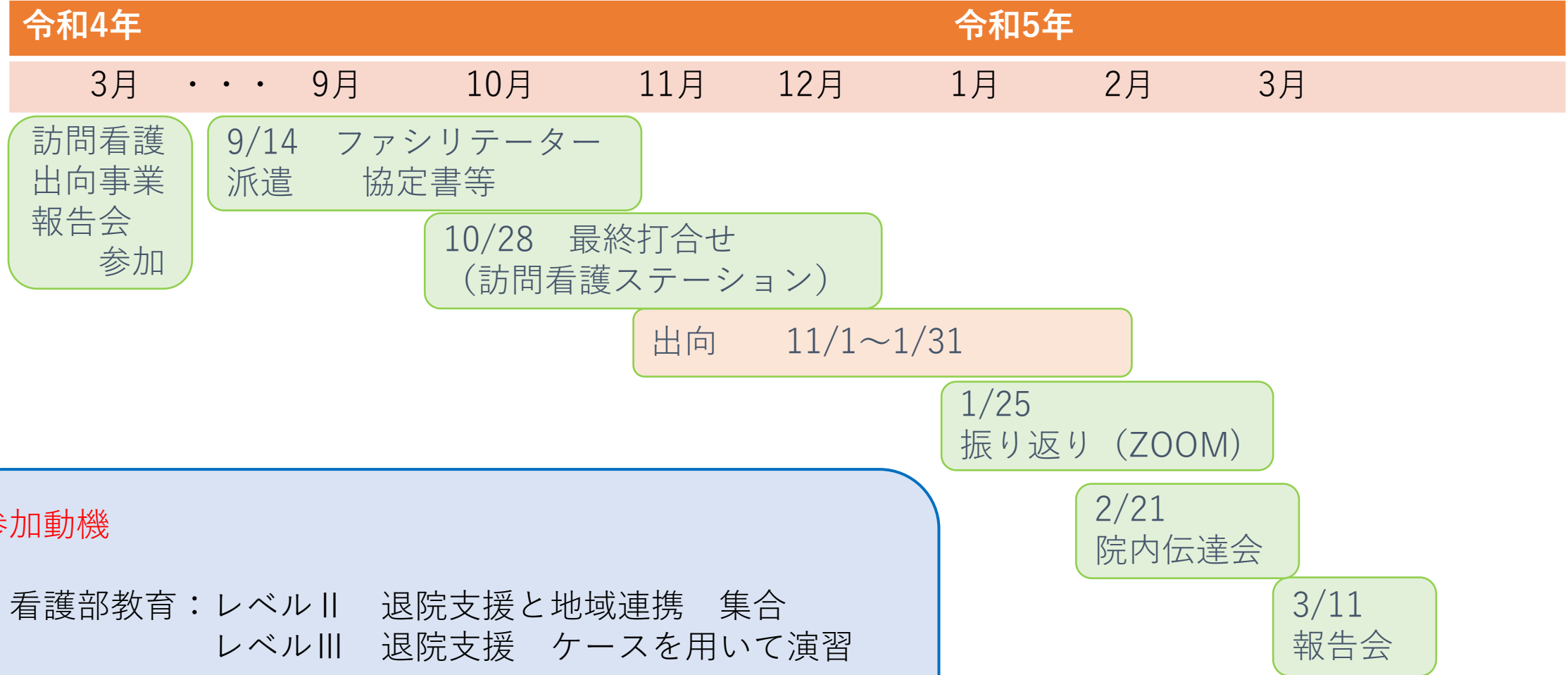
出向元病院の立場から



市立三次中央病院
看護部長 阿川 純子

2023.3.11

出向事業経過



参加動機

看護部教育：レベルⅡ 退院支援と地域連携 集合
レベルⅢ 退院支援 ケースを用いて演習

- 課題
- ・パターン化した退院支援アセスメント
 - ・個別に応じた退院支援につながっていない

出向の実施目的

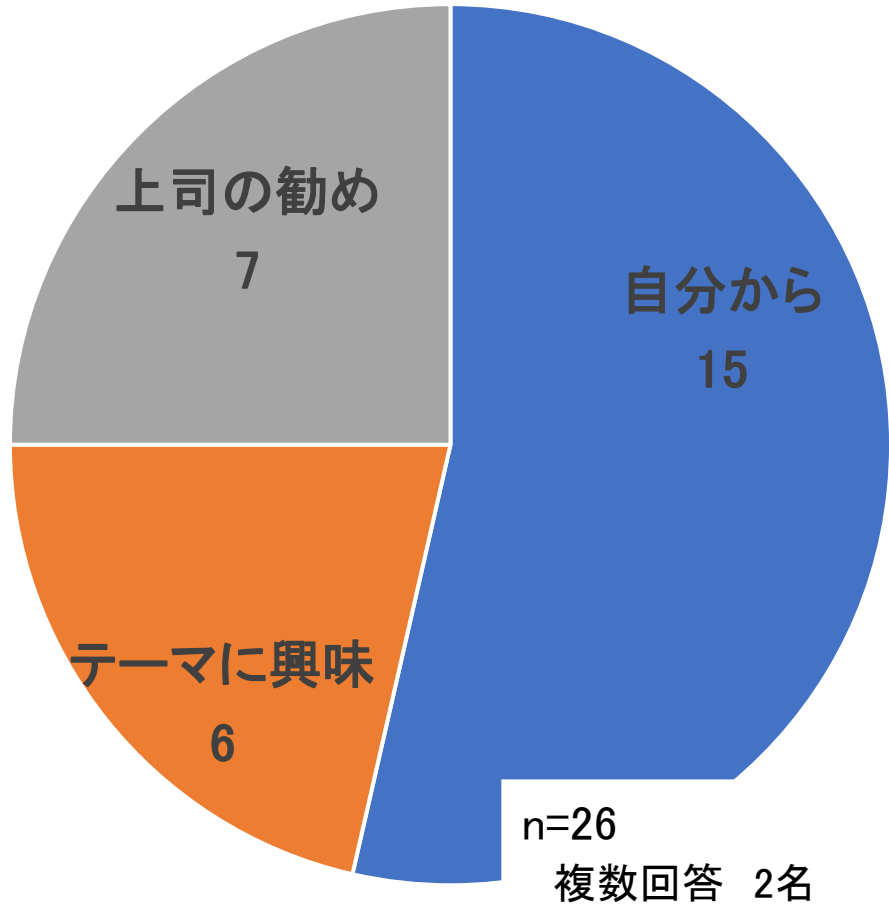
施設として期待する効果

- ・ 患者個々の暮らしに寄り添った退院支援の質の向上
- ・ 入院早期から個々の生活背景を理解した看護介入につなげる
- ・ 訪問看護ステーションとの連携強化による顔がわかる関係

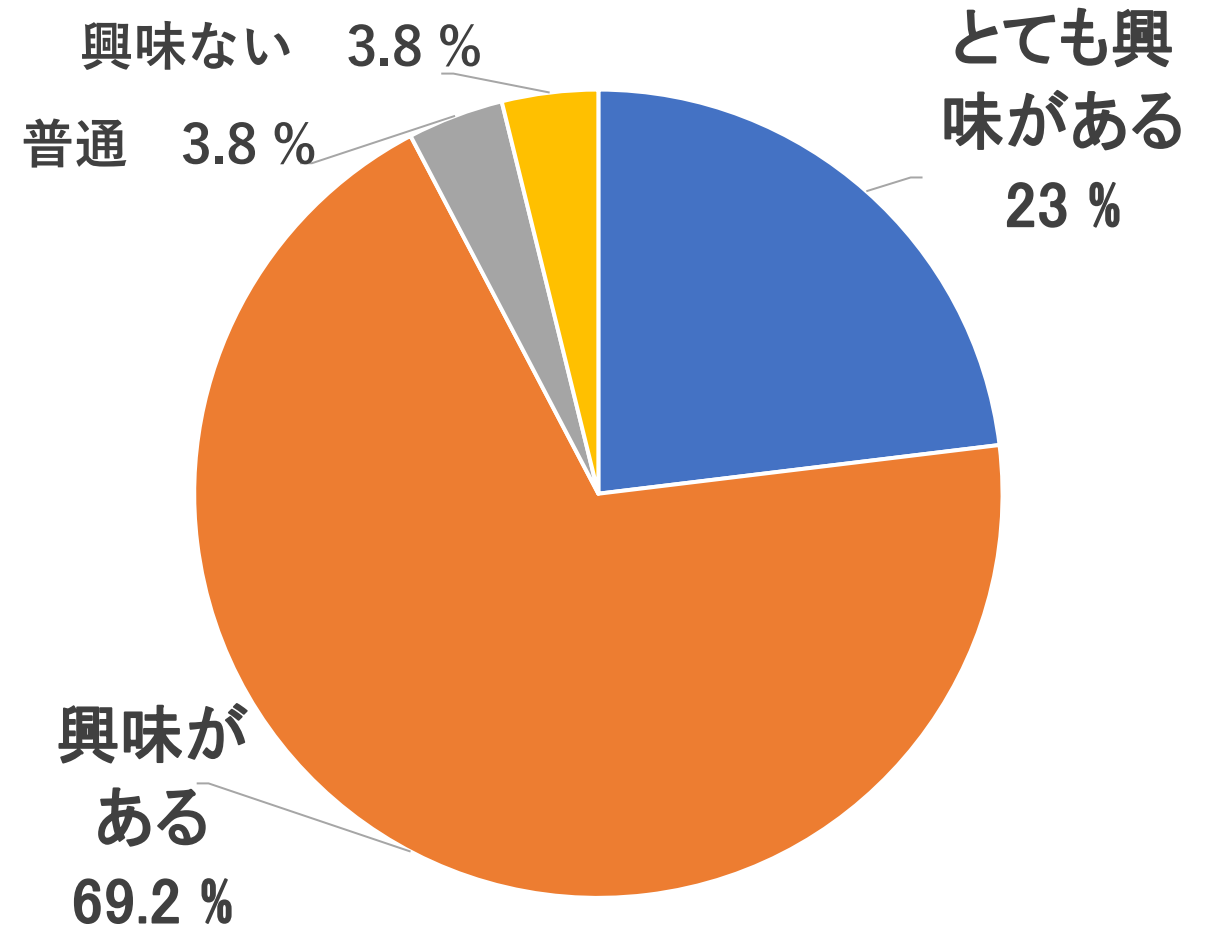
出向後

1. 出向者の反応 →
 - ・暮らしの中での健康管理
 - ・単独訪問による責任感
 - ・病院外から見た当院の課題の明確化
2. 病院の課題 →
 - ・看護師間の連携 外来からのサービス調整
 - ・医師との連絡調整
3. 地域の課題 →
 - ・レスパイトなど地域のニーズ把握

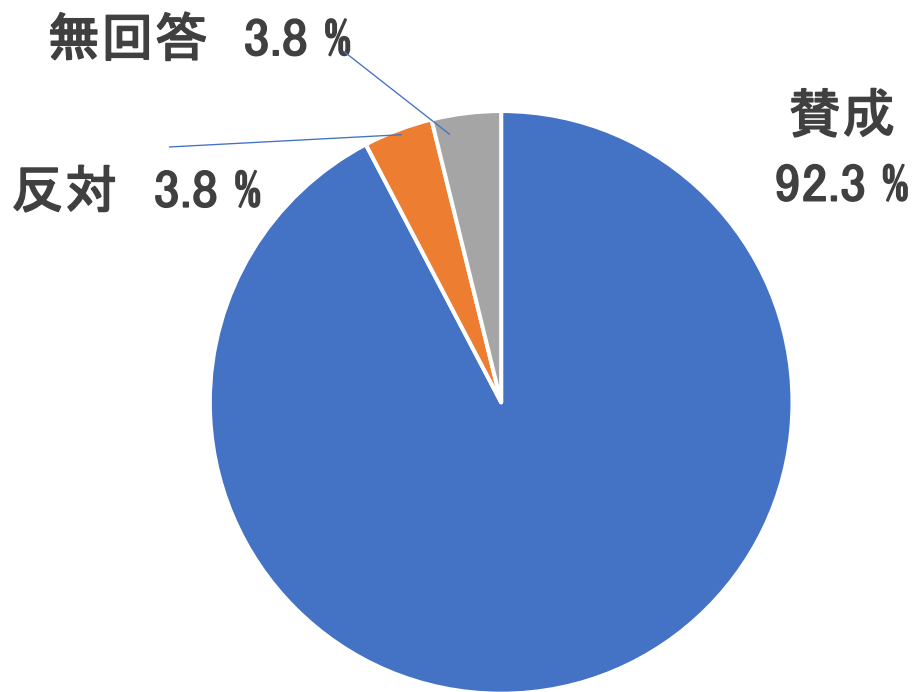
報告会参加理由



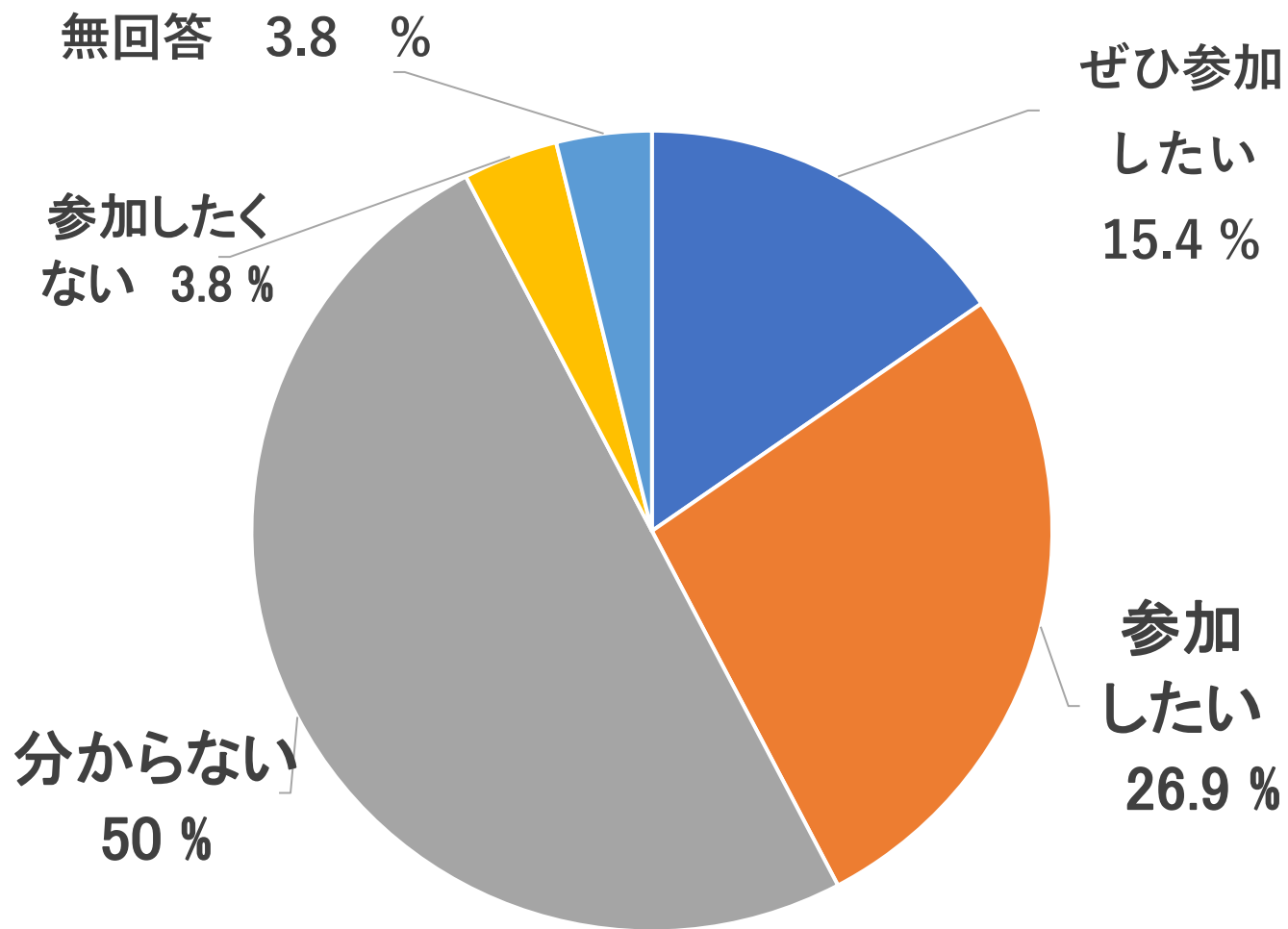
訪問看護について



訪問看護出向について



出向について自身は



今後の課題

1. 出向後の活動、教育方法の検討
2. 出向事業の継続(出向先、出向者の選定等)
3. 地域のニーズ把握
 - ・ 交流機会
 - ・ 特定行為・認定看護師の地域での活動



広島県看護協会事業部の皆様

訪問看護ステーション「スクラム」の皆様
に感謝申し上げます。



ご清聴ありがとうございました。